

安全体感研修の映像教材(DVD教材)が完成しました！！

平成24年2月15日、16日に因島技術センターにおいて撮影が行われた安全体感研修の映像教材が完成しました。5カテゴリー25項目の安全体感項目が収録されており30分間の映像教材となります。



安全帯の正しい着用・安全帯負荷



落下の衝撃Ⅱ



脚立の危険



油圧・空圧の危険



垂直タラップの危険



飛来落下の危険



撮影を見守る指導員の皆さん



レポーター役の澤井里衣さん



因島技術センターではより多くの方に安全教育の大切さを実感して頂きたいと思っております。

★平成24年度因島技術センター初任者研修が始まります★

平成24年4月5日(木)より、因島技術センター初任者研修が始まります。本年度で14回目を迎える初任者研修は一般研修生1名を含む13社51名での研修となります。指導員の皆さんには研修生を『未来の造船業界を担う宝』と、熱意を持って『基礎』から『応用』までを指導して頂き、これまでに820名もの研修生が卒業され、現場で立派に活躍しております。研修生の皆さんは、これから始まる『3ヶ月間』という限られた時間を無駄にすることなく、自らがこれから携える仕事はどういう物なのか、また、現場に戻った際に指導して頂いた基礎が自信に繋げられるよう懸命に研修に励んで頂きたいと思っております。最後になりましたが研修の実施に多大なる御尽力を頂きます指導員の皆さまに敬意を表すると共に、研修の運営に多大なる御支援を頂きます、国土交通省、日本財団、社団法人日本造船工業会、社団法人日本中小型造船工業会、社団法人日本造船協力事業者団体連合会の皆様を始め、関係各位の皆様にご心より御礼申し上げます。

<連絡先> 因島技術センター運営協議会事務局 (尾道市因島総合支所しまおこし課)

TEL0845-26-6212 FAX0845-22-2203 担当：稲田 吉弘

<http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html>

平成24年度因島技術センター初任者研修がスタートしました

14th

平成24年4月5日（木）に因島技術センター初任者研修入校式を行い、研修がスタートしました。本年度は一般研修生1名を含む13社・51名が入校し、3カ月間の基礎・基本研修に臨んでいます。



平成24年度初任者研修入校式



決意表明
本瓦造船株式会社 川口 力



座学風景

4月の研修では共通基礎技能研修、5月の研修では共通基本技能研修、6月の研修では応用基本技能研修と段階的に研修を行い、研修生を即戦力として現場に送り出せる様、育成します。4月の研修では「安全教育」「図面の見方」「工器具の取扱い方」と造船業に必要な基礎知識と技能を学びました。また、4月13日（金）には特別教育として株式会社アイメックスより木坂雄一さん、篠原大作さん、国土交通省中国運輸局因島海事事務所より西村宗伸所長、財務省神戸税関福山税務支署より中塚隆吾因島出張所長らをお招きして「ディーゼルの構造と図面の見方」「ボイラーの概要について」「船舶安全法」「造船業界と税関の関わり」「税関の密輸取締業務」について講義を行うなど指導員や講師の皆様の熱心な御指導のおかげで内容の濃い研修となっています。5月以降の研修についても、研修生には社会人・企業人の自覚を持って、研修に励んで頂きたいと思います。

information

平成24年度船舶海洋工学研修

独立行政法人 海上技術安全研究所

I.T.C 因島技術センター

独立行政法人海上技術安全研究所と共同で実施する若手造船技術者・若手研究員を対象にした研修です。

独立行政法人海上技術安全研究所（本校）と因島技術センター（サテライト校）をテレビ会議システムで結び、リアルタイムの受講を可能にしています。造船系大学・学部における専門教育カリキュラムの減少や造船系大学卒業生の造船就業率が減少していることに対応するため、若手造船技術者・研究員が大学では学べなかった船舶海洋工学の基礎知識を短期集中で学習します。

船舶海洋工学概論 流体力学基礎 材料力学
運動力学基礎 運動 流体力学応用 推進性能
構造力学 機軸 運動力学応用 機関基礎
機関応用 船体抵抗 基本計画 各科目テスト

募集期間：5月1日（火）まで

*定員を超えた場合は受講調整をすることがあります。

研修期間：5月28日～6月15日（※15日間）
募集対象：若手造船技術者・若手研究員
募集定員：30名程度
研修場所：Hitiz日立造船株式会社因島工場内
受講料金：無料（テキスト代は別途実費となります）
持参物：①筆記用具②帳面③電卓

《申し込み先》
〒722-2392 広島県尾道市因島生瀬7-4
尾道市役所因島総合支所1階（因島技術センター運営協議会事務局）担当 稲田 吉弘
TEL: 0845-26-6212 FAX: 0845-22-2203 E-mail: insm.okoshi@city.onomichi.hiroshima.jp

Copyright 2011 by Innoshima Technical Center

平成24年度船舶海洋工学研修が5月28日（月）よりスタートします。今年度は海技研、因島、相生、今治の4拠点に加え、東日本、大分、長崎会場の各センターでテレビ会議システムを通じ、研修を受ける事が可能となりました。3週間に亘る今回の研修内容としては、主として船舶海洋系大学（准）教授、独立行政法人海上技術安全研究所員が講師となり、船舶海洋工学概論、流体力学、推進性能、船体抵抗、材料力学、構造力学、船舶算法、船体運動、機関、機軸、運航、基本計画、各講義の確認試験と大学では学べなかった船舶海洋工学の基礎知識を短期集中で学習します。

カリキュラムも海上技術安全研究所の研究カリキュラムとなっております。

募集要項

期間：平成24年5月28日～6月15日

講義レベル：理系大学卒業の初任技術者を想定

募集対象：若手造船技術者・若手研究員

会場：Hitiz日立造船株式会社因島工場内

定員：30名（定員等の理由により人数調整する場合がございます。）

受講料：無料（テキスト代は別途実費となります。）

持参物：①筆記用具 ②帳面 ③電卓

<お問い合わせ先>

因島技術センター運営協議会事務局 担当 稲田 吉弘

TEL0845-26-6212 FAX0845-22-2203

<http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html>



指導員による研修生の為の
研修資材の準備風景



溶接機材の説明



溶接指導



指導員によるパイプ切断手本

初任者研修も残り1カ月となりました。研修を振り返ってみての研修生の感想を聞きました。

- ★一生懸命理解しようとしたが非常に複雑で20%ぐらいしか理解出来ずに1日が終わった。
少しでも理解出来る様、復習が大事だと思う。最後まで諦めず学びたい。
- ★4日間のCO2溶接を終えて、やっぱり溶接する時の姿勢が悪かった事や腕の固定が出来ていなかった為、溶接金属が平行ではなく、ぶれてしまいました。6月までにはその事を意識して取り組みたいと思います。
会社に戻ってからも、研修と同じ練習をやりたいと思います。
- ★沢山の専門用語、数字、記号が出てきて非常に難しかった。今後しっかり復習していきたい。
素人で造船業に入社し、最初は戸惑う事ばかりだった。繰り返し反復の勉強で少しでも多くの知識を学びたい。



研修も溶接機材の取扱い方法から始まり、下向きから上向きへと徐々に進み、研修生自信もNK溶接士技量試験に向けて毎日頑張っている様子です！一重に指導員の皆さんの熱意の賜物と心より感謝致します！

平成24年度安全体感研修「夏季定期講習」を開講します!!

今年も安全体感研修「夏季定期講習」の開講が決定しました！平成22年に因島技術センター安全体感研修を開講して以来、これまでに東京から長崎まで累計1945名もの様々な職種や業種の方が受講されました！

因島技術センターの安全体感研修は参加型・体験型の研修となっており、危険回避の為にはどう行動すればよいか、どういう行動が危険なのかをより身近に体感して頂けるプログラムとなっています。通常であれば10名以上のオーダー型研修となっていますが、この定期講習期間中は1名からの受講も可能となります！是非この機会に新入社員のみならず従業員への安全教育に御利用下さい。



<詳細>

定期講習期間：平成24年7月3日（火）～6日（金）

受講時間：①08時30分～12時00分

②13時00分～16時30分

受講料金：お1人様 3,150円（消費税込）

持参物：筆記用具・作業着・安全帽

安全靴（長編または短編+脚絆）

安全帯（事務局まで御相談下さい）

因島技術センター運営協議会事務局
TEL0845-26-6212 FAX0845-22-2203



尾道/因島 information



中原彬希さんデザイン

今年も因島の夏の風物詩である「宮島さん協賛いのしま水軍花火大会」が7月21日（土）に土生港周辺で開催されます。今年の花火大会は「デザイン花火」の募集企画の中から、中原彬希さん（因島高校3年生）と山本凜々さん（土生小学校2年生）のデザインした花火が大会の1発目と2発目に打ち上がります！中原さんのデザインした花火には『島民の皆さんに改めて八朔の大切さを知っ

て欲しい』というメッセージが込められており地域とともに盛り上がる花火大会となっております。瀬戸内海の島々をバックに約3000発の花火が30分間連発で打ち上げられ迫力満点です。尾道から出発する『海フェスタ花火クルーズ・いのしま水軍花火クルージングツアー』では海上から間近で花火をご覧頂けると思います。<お問い合わせ先>おのみちバス尾道ツーリスト TEL 0848-46-4303

平成24年度因島技術センター「初任者研修」「船舶海洋工学研修」が修了しました

平成24年度の「船舶海洋工学研修」「初任者研修」が6月15日、同29日にそれぞれ修了しました。本年度の研修修了者数は船舶海洋工学研修が6名、初任者研修が51名となりました。因島技術センターの初任者研修は、会員企業の皆様が『地元造船業の発展の為に』と現場職員や設備等を快く提供して下さるなど、多大なご尽力の下、研修が実現しております。指導員の皆様においては大変な熱意を持って研修生全員が試験に合格出来る様、また、其々の現場に送り出せるまでに一人一人に親身に指導して下さいました。研修生にとってのこの3ヶ月間は今までとは違う『社会』という新しい環境の中での研修であり、これから自らが携る仕事がある様な世界で、建造・修繕にはどれだけの分業があるのか、また、どれだけの人が携って一つの船が出来ているのかを学べたのではないのでしょうか。研修が修了し、これから其々の職場に配属される事と思いますが研修生の皆さんには、この研修で学び得た事を礎に、さらに精勤される事を願っております。

最後になりましたが、この研修の運営に多大なるご支援を頂きました、国土交通省、日本財団、社団法人日本造船工業会、社団法人日本中小型造船工業会、社団法人日本造船協力事業者団体連合会の皆様を始め、関係各位の皆様にご心より御礼を申し上げます。

研修生の皆さん 3ヶ月間お疲れ様でした！！

因島技術
センター

初任者研修
修了式



マンツーマンでの指導



気温もあがり疲労もピークに



1日分の研修生の練習跡



新品だった手袋も・・・



えぼしたがねでの絆、みぞはつり作業



試験直前、緊張の中で決起！！



ClassNKの沢登さん福井さんによる講義



応用研修



修了証書授与

◆◆振り返って◆◆

因島技術センター運営協議会事務局員として、これまでに撓鉄・溶接・配管艤装の各専門技能研修、そしてこの初任者研修を経験して参りました。研修を実施するにあたり、それぞれの研修内容や研修場所、指導員は違いますが一貫して私が感じた事は『研修生の為に…』この思い一つで現場が動いていたり、指導員の皆さんがカリキュラムを立てたり変更したり、会員企業の皆様の御尽力がありました。研修も初めは造船用語から研修内容まで分からない事だらけで、戸惑う事も多くありました。ですが現場に何度も何度も足を運ぶにつれ、見えて来た事は、研修は技術や技量を伸ばすだけの場所ではなく、社会人としての、学ぶ側としての、姿勢や心づもりなど、点数では測る事の出来ない、とても大切で難しい事を伝える場所であったと思います。大人になり社会に出ると、このような『芯』を学ぶ機会の少ない中で、私自身にとりましても貴重な経験をさせて頂き、考えさせられる事の多い場所でありました。今までにこの情報広報誌を通して研修生の皆さんに『この経験を無駄にする事なく』と伝えて参りましたが、自分自身、指導員の皆さんと研修生の皆さんに教えて頂いた『目に見えない物が実は大切なんだ』という事や、ここで経験し、感じた事を忘れない様、そして一つ一つの個々の思いが集まり大きな目標に向かう為に設立された因島技術センターの設立主旨を大切に、模索しながらも、皆様と共に前進して行けるよう前向きな気持ちで在りたいと思っております。最後になりましたが、この場をお借りして関係各位の皆様に御支援、御尽力を頂きました事に御礼申し上げますと共に、温かく時に厳しい眼差しで御指導下さいました指導員の皆様に心より御礼申し上げます。



修了式記念撮影 (平成24年度 6月29日)

匠の技「撓鉄」造船ニッポンの技能を伝承!!

平成24年度「撓鉄中級専門技能研修」の受講者が決まりました。



今年度の「撓鉄中級専門技能研修」の受講者が決定しました!!

今年度は9社12名のお申し込みを頂きまして、10月22日(月)から26日(金)までの5日間開講します。



～参加企業一覧～

・内海造船株式会社	1名	・今治造船株式会社(愛媛県)	2名
・株式会社三和ドック	1名	・島原ドック協業組合(長崎県)	1名
・Hitz日立造船株式会社	2名	・株式会社新笠戸ドック(山口県)	1名
・株式会社共立機械製作所	1名	・有限会社松本工業(神奈川県)	1名
		・日本地区造修統括本部(神奈川県)	2名

☆☆研修で、皆様にお会いすることを楽しみにお待ちしております。☆☆

平成24年度安全体感研修「秋季定期講習」を実施しました!!



9月4日から7日において、安全体感研修「秋季定期講習」を開講し、8社58名が受講されました!!

神戸、広島、愛媛など遠方からの受講が多く、業種別に見ても造船業、船用工業、電気工事業、製紙業、官公庁など幅広いものとなりました。

現場にある、身近な危険を知るには、大変効果的な研修です。今後も秋季(11月頃)、冬季(1月頃)、春季(3月頃)の各定期講習を実施する予定ですので、皆様の受講をお待ちしております!!

従業員の安全教育の一環として是非御利用ください!!!

因島技術センターでは安全体感研修の受講者を募集しています。

1日2回実施しますので、希望の時間を選択してください。

受講時間 : 3時間30分程度

①午前の部 : 8時30分～12時00分

②午後の部 : 13時00分～16時30分(各定員25名程度)

受講料金 : 3,150円(消費税込)

持参物 : ①筆記用具 ②作業着 ③安全帽

④安全靴(長編又は短編+脚絆) ⑤安全帯

(安全帯をお持ちでない方は、事務局まで御相談ください)

因島技術センター運営協議会事務局 担当：稲田吉弘

TEL0845-26-6212 FAX0845-22-2203

<http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html>

安全への取り組み!!

～重大労働災害ゼロを目指して～
これまでの安全体感研修修了者数

現在
2075人



修了者が2,000名を超えました!!

心ころろ尾道

C O C O R + N O M I C H I

「匠の技」伝承完了!!

平成24年度の撓鉄中級専門技能研修が修了しました!!

平成24年度の撓鉄中級専門技能研修を10月22日(月)～26日(金)の5日間に亘り、株式会社三和ドックにおいて実施しました。本年度は会員企業のほか、神奈川、長崎、山口、愛媛各県から参加があり8社10名と聴講生1機関2名の計12名での研修となりました。座学講義では社団法人日本中小型造船工業会が製作したテキストと映像教材のほか、因島オリジナルの教材を活用し、理論的な理解を深めました。



(DVDを使用した座学講義風景!!)



(各班に分かれて実技を行います)



(プレスによる一次曲げ加工)



(学科試験の風景です)



(実技試験、測定中!)

実技実習では、深絞りの皿型と鞍型を中心に因島オリジナルの実技用テキストと作業手順書を使いながら2人1組で学びました。研修生は「匠の技」を少しでも多く学びとろうと真剣に取り組んでいました。

研修最終日に行った修了試験では、全員が良好な成績を修めることができました。この場をお借りして、研修運営に多大なる御支援を頂きました、国

土交通省、日本財団、一般社団法人日本造船工業会、社団法人日本中小型造船工業会、社団法人日本造船協力事業者団体連合会の皆様をはじめ、研修の実施に御協力を頂きました、株式会社三和ドック、運営協議会の皆様と指導員の皆様に厚く御礼申し上げます。

研修生の皆様、お疲れ様でした!!

内海造船株式会社	海野直也
株式会社三和ドック	田中駿也
Hitz日立造船株式会社	吉村隼平、古野築
株式会社共立機械製作所	高垣友了
今治造船株式会社	長野由葵、高橋裕之
株式会社新笠戸ドック	岡本潤
有限会社松本工業	石渡貴明
島原ドック協業組合	本田耕治
日本地区造修統括本部	武田裕生、外山祐輔



溶接中級(2級)専門技能研修の受講者を募集します。

日時	平成24年12月3日(月)～平成24年12月14日(金)
	午前8時30分～午後5時00分
場所	Hitz日立造船株式会社因島工場内
対象者	入社1～3年程度の造船技能者
定員	10名～15名程度
受講料	因島技術センター会員企業 105,000円(税込)
	その他の全国募集 157,500円(税込)

*受講の詳細は、事務局までお問い合わせください。
因島技術センター運営協議会事務局 担当 稲田吉弘
TEL0845-26-6212 FAX0845-22-2203

<http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html>



心ころろ尾道

C O C O R O N O M I C H I

もう一つ上を目指して

平成24年度溶接中級専門技能研修が始まりました!!

平成24年度因島技術センター「溶接中級専門技能研修」が始まり、入校式を行いました。
この度は会員企業2社10名での研修となっております。

～参加企業一覧～

・内海造船株式会社 7名 ・株式会社三和ドック 3名

本研修では、溶接技術のワンランクアップ及び技能職種の多能化を目的として実施し、現在取得している資格のもう一つ上の資格の取得を目指した研修としております。

～～入校式風景～～



研修生決意表明



運営協議会会長から激励



先生方に挨拶して始まります

研修は、座学講義と実技研修で構成しており、座学講義では造船技能開発センター製作のテキストのほか、因島技術センター作成の副教材を用いて溶接知識の習得を目指します。

実技研修では、研修生が希望するコースに分かれ、全姿勢での隅肉溶接方法とその手直し方法、全姿勢での突合せ溶接方法とその手直し方法の習得を目指します。

また、本年のカリキュラムでは、3年ぶりにTIG溶接を取り入れました。

2週間（10日間）と、専門研修の中では長い期間になりますが、研修生の皆さんには、「もう一つ上」を目指して頑張っていただきたいと思います。

最後に、この場を借りまして、研修の運営に多大なるご支援を頂いております国土交通省、日本財団、一般社団法人日本造船工業会、社団法人中小型造船工業会、社団法人日本造船協力事業者団体連合会の皆様をはじめ、運営協議会の皆様、指導員の皆様、長い期間にもかかわらず受講していただきます企業の方々へ心よりお礼申し上げます。



平成24年度「配管艤装初級専門技能研修」の受講者を募集します!!

平成24年度因島技術センター「配管艤装初級専門技能研修」の開講が決定いたしました。本研修は配管艤装の初歩として配管艤装の概要、簡単な管一品の製作、サポートの取り付け、配管及び合わせ管の取り付けについて座学講義と実技を通し、研修生一人一人の学びを確認すると共にそこから導かれる実践力を養います。

- ・日 程 平成25年2月4日（月）～2月7日（木）＊4日間
- ・定 員 10名（会員企業、全国募集含む）
- ・受講料 因技C会員52,500円 その他企業105,000円（テキスト代含む）
- ・場 所 内海造船株式会社 重井事業所

TEL0845-26-6212 FAX0845-22-2203

<http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html>

心ころろ尾道

C O C O R + N O M I C H I





昨年中は並々ならぬご厚情を賜り
厚く御礼申し上げます
寒さ厳しい折ご自愛下さいますよう
お祈り申し上げます
平成二十五年 元旦

謹賀新年



溶接専門技能研修が修了しました！



平成24年12月14日に因島技術センター溶接中級専門技能研修が修了致しました。この度は会員企業2社10名での研修となりました。

10日間に亘る研修では溶接の基礎を学びながら、「ワンランクアップ」のテーマの下、一人一人が常に問題意識を持ちながら真剣に取り組んでいました。

現場に戻られた研修生の皆さんは、この積み重ねが礎を築くと信じて日々の業務に邁進

してくれる事を願っております。最後になりましたが研修の運営に多大なる御支援を頂きました、国土交通省、日本財団、一般社団法人日本造船工業会、社団法人日本中小型造船工業会、社団法人日本造船協力事業者団体連合会の皆様をはじめ、研修の実施に御協力を頂きました、内海造船株式会社、運営協議会の皆様、指導員の皆様に心より御礼申し上げます。

平成24年度因島技術センター配管艤装初級専門技能研修の研修生を募集しています。

平成24年度因島技術センター「配管艤装初級専門技能研修」の開講が決定いたしました。本研修は配管艤装の初歩として配管艤装の概要、簡単な管一品の製作、サポートの取り付け、配管及び合わせ管の取り付けについて座学講義と実技を通し、研修生一人一人の学びを確認すると共にそこから導かれる実践力を養います。

- ・日 程 平成25年2月4日(月)～2月7日(木)＊4日間
- ・定 員 10名(会員企業、全国募集含む)
- ・受講料 因技C会員52,500円 その他企業105,000円(テキスト代含む)
- ・場 所 内海造船株式会社 重井事業所



因島技術センター安全体感研修「冬季定期講習」の受講者を募集します！！

日 時 平成25年1月28日(月)～平成25年2月1日(金)
①午前の部8時30分～ ②午後の部13時00分～
＊ 午前と午後のお好きな時間を選択できます。

場 所 因島技術センター安全体感施設
対象者 どなたでも、1名から受講ができます。
定 員 午前、午後ともに各25名程度となります。
受講料 1人/3,150円(消費税込)

＊ 受講の詳細は、事務局までお問い合わせください。

因島技術センター運営協議会事務局 担当 稲田吉弘

TEL0845-26-6212 FAX0845-22-2203

<http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html>

安全への取り組み!!

～重大労働災害ゼロを目指して～
これまでの安全体感研修修了者数

現在
2116人



修了者が2,000名を超えました!!

平成24年度因島技術センター配管艤装初級専門技能研修を開講します

平成24年度因島技術センター「配管艤装初級専門技能研修」の研修生が決定致しました。この度は会員企業4社の他、しまなみ造船株式会社、株式会社ティエフシー、株式会社渡辺造船所からもお申し込みをいただき、過去最多の13名での研修となります。

2月4日(月)から2月7日(木)までの4日間開講し、配管艤装の概要、管一品の製作サポートの取り付け及び合わせ管の取り付けの知識と技能の習得を目指します。



座学講義では、社団法人日本造船工業会作成のテキスト及び映像教材を用いて行い、実技研修では、2班に分かれ、フランジとスリーブ継手を有するZ管の製作、L型の合わせ管の製作と取付を行うこととしております。

● 内海造船株式会社	5名
● 株式会社三和ドック	2名
● イワキテック株式会社	2名
● 瀬戸内クラフト株式会社	1名
● 株式会社ティエフシー	1名
● 株式会社渡辺造船所	1名
● しまなみ造船株式会社	1名



★★研修で皆さんにお会い出来る事を心待ちにしています!★★

平成25年度因島技術センター初任者研修の受講生を募集しています。

日 時 平成25年4月4日(木)～平成25年6月28日(金) ※56～59日間
午前8時30分～午後5時30分

定 員 80名程度

受講料 因島技術センター会員企業 94,500円(税込) 3ヶ月間
その他の全国募集 189,000円(税込) 3ヶ月間

◎受講料を減額改定しました

*受講の詳細は、事務局までお問い合わせください。
因島技術センター運営協議会事務局 担当 稲田吉弘
TEL0845-26-6212 FAX0845-22-2203

心ころろ尾道

C O C O R + N O M I C H I

平成24年度配管艤装初級専門技能研修が修了しました!!

平成24年度因島技術センター「配管艤装初級専門技能研修」が修了しました。
寒さの厳しい中、研修生の皆さんは懸命に配管艤装の基礎を学び、全員が配管艤装3級を取得することが出来ました。この度の研修では、予定カリキュラムの合間には、一人一人が何を学びたいかを確認しながら、自発的にも学べるような構成で実施しました。



DVDとテキストによる講義



ベンダーによる曲げ加工



管一品組立



研修生製作の合わせ管



マーキング指導



研修生代表謝辞

研修生の皆さんは、この経験を活かして、各社へ帰って活躍して頂きたいと思います。

また、この研修におきましても多大なるご支援を頂きました、国土交通省、日本財団、一般社団法人日本造船工業会、社団法人日本中小型造船工業会、社団法人日本造船協力事業者団体連合会の皆様をはじめ、研修の実施に御協力頂きました、内海造船株式会社、運営協議会の皆様、指導員の皆様に心よりお礼申し上げます。

平成25年度因島技術センター初任者研修を開講します。



平成25年4月4日（木）から、因島技術センター初任者研修が始まります。

今回で15回目を迎える初任者研修は、8社40名の申し込みを頂いております。

指導員の皆さんには研修生を『未来の造船業界を担う宝』として、基礎・基本を指導して頂きますようお願い致します。研修生の皆さんは、「3ヶ月間」という長いようで短い時間が有意義なものになるよう研修に励んで下さい。

また、研修の実施に多大なるご支援を頂きます関係機関の皆様に心より御礼申し上げます。

因島技術センター運営協議会事務局 担当 稲田吉弘

TEL0845-26-6212 FAX0845-22-2203

<http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html>

心ころこ尾道

C O C O R O N O M I C H I

